



■ 長崎がんばらば国体 トピックス



長崎がんばらば国体 いよいよ開幕！



平成26年10月12日(日)、長崎県立総合運動公園陸上競技場において、第69回国民体育大会総合開会式が行われました。和歌山県選手団は、旗手の中山厚史選手(銃剣道競技)を先頭に堂々で行進し、これから始まる本国体に向けて、強い意気込みを感じさせてくれました。



和歌山県選手団の目標 1220点 14位



○ 激励会の様子

開会式の前に選手団激励会が行われ、県選手団団長の仁坂吉伸知事があいさつを行い、選手団顧問の坂本登県会議長から激励の言葉をいただきました。最後に星総監督の掛け声に合わせて「がんばろう!」を三唱し、開会式に臨みました。

入賞おめでとうございます!!

● 空手道競技

成年男子 組手個人戦(軽量級) 井本 匠 選手(天理大学3年) 5位(2.5点)

○ 井本 匠 選手(空手道競技:成年男子)

優勝候補の京都の荒賀選手に(0-1)負けてとにかく悔しいですが、5位入賞できたのは、いつもサポートしてくれている家族や指導者の方のおかげだと感謝しています。来年の「紀の国わかやま国体」に向けて成年選手一丸となって練習に取り組みががんばります。明日の団体戦でもがんばりたいです。

○ 木村正夫総監督(空手道競技)

今日の試合では、あと一本というところで力が及びませんでしたが、成年選手達(男女とも)が全国トップレベルの選手と力は拮抗していることが確認できました。力を合わせて日々努力している成果が出てきたとうれしく思います。来年に向けてがんばっていききたいと思います。

